

令和8年1月1日

発行 ふじみ野市
自治組織連合会

発行人 原田 晴男

かけはし

ふじみ野市自治組織連合会だより

ふじみ野市長
高畑 博

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、良き新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、令和7年度のタウンミーティングでは、「まだまだ成長するこのまちを『未来に向けて今、ここから』」をテーマに開催し、人と人とのつながりの大切さを伝えてまいりました。

そして、日々、地域のコミュニティを醸成し、本市のまちづくりに御尽力いただいている自治組織の皆様の活動が大変重要であると再認識した次第でございます。

また、ふじみ野市は昨年10月1日に誕生から20年の節目を迎えました。10月5日にはこれまでお力添えをいただいた多くの皆様をお迎えし、リニューアルオープンしたふじみ野ステラ・イーストホールにおいて式典を執り行い、新たな一歩を踏み出しました。

迎えた本年は、自治組織のデジタル技術の活用による地域活動の推進、情報伝達の効率化などの支援に引き続き取り組んでまいります。

また、更なる地域力の向上を目指し、自治組織連合会並びに自治組織の皆様と共に加入につながる取組を考えてまいります。

今後におきましても、持続可能なまちへの道筋を築き、自治組織の皆様と一緒に歩みを進めていく所存でございます。変わらぬ御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴連合会と各自治組織の益々の御発展と、会員の皆様の御多幸を祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

ふじみ野市自治組織連合会長
原田 晴男

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、初々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より、自治組織活動に多大なるご協力に感謝申し上げます。

さて、去年はふじみ野市市制施行20周年という歴史的瞬間に立ち会えたこと、最高の喜びであります。これらを契機に市内では様々なイベントが開催されました。その歴史の中、村から・町・市・ふじみ野市へと変遷を辿ってきました。まさしく昭和の時代から今が令和と、様々な社会様式が生まれてきました。皆様にとって時代・時代の想いは色々な背景があったと思います。ふじみ野市は、まさしく未来に向かってその一歩が始まりました。

さて、各地域活動は地域の見守り・防犯パトロール、子どもたちの見守り等、様々な活動から「自分たちのまちは自分たちで守る」との強い意識の中での活動を引き続きお願いいたします。

突然やってくる災害、去年は大船渡市の山火事・大分市佐賀関の大火と悲惨な災害がありました。関係者の皆様にはお見舞い申し上げます。

「いざという時の安心は何か」それは、平素の生活の中で「つながり 支え合う 地域の絆」が一番必要ではないかと思ひます。

その為にも、本年もふじみ野市と一体となり「自治組織会員加入活動」を進めて参ります。

結びに、会員の皆様ご健勝でのご活躍を祈念申し上げまして年頭の挨拶とさせていただきます。

西地域スポーツフェスティバル

西地域では各小学校区ごとに開催されました。



9月28日 参加者118人

西原小学校区(亀久保町会、武蔵野町会、学園町会)
風船割り、ポッチャ、バケツリレー、パン食い競争



10月12日 参加者135人

三角小学校区(亀久保西町会、三角町会、
西鶴ヶ岡町会、ソラガーデン自治会)
ポッチャ、スマイルボウリング、玉入れ、お楽しみ会、
農事研究会の野菜販売、キッチンカー他



10月18日 参加者870人

鶴ヶ丘小学校区(鶴ヶ岡一丁目町会、鶴ヶ岡二丁目
町会、鶴ヶ岡三丁目町会、鶴ヶ岡四丁目町会、緑ヶ丘
地区町会、亀居町会、七彩の街町会)
バブルボール・チューブ、ふわふわジャンプ遊び、
モルック、ポッチャゲーム競技体験、
バブルボール相撲ゲーム



10月4日 参加者477人

大井小学校区(大井中央町会、赤土原町会、
桜ヶ丘東町会、桜ヶ丘仲町会、苗間旭町会)
30m徒競走、パン食い競争、スプーン運び、玉入れ



10月13日 参加者600人

東原小学校区(大井本町町会、苗間東町会、
みほの町会、エステ・スクエアふじみ野町会、
コスモふじみ野町会)
パン食い競争、玉入れ、番号合わせゲーム、宝物探し、
大抽選会



10月19日 参加者60人

亀久保小学校区(亀久保南町会、亀久保北町会、
鶴ヶ舞一丁目町会)
ポッチャ交流会、プレゼント抽選会、昼のアトラクション、
ふじみ野音頭

東地域スポーツフェスティバル

10月12日(日)に上野台小学校で東地域の自治組織合同で開催されました。

参加者は1,043人と大変賑やかな雰囲気の中、スプーン競争、ゲート通し競争、玉入れ(地区対抗)、宝探し、カード合わせ競争と、子どもから大人まで様々な競技に参加し、最後はWeLove♡ふじみ野とふじみ野音頭で締めくくりました。



開会式



ゲート通し競争



玉入れ(地区対抗)



カード合わせ競争



WeLove♡ふじみ野/ふじみ野音頭



トロフィー

参加自治組織：上福岡一丁目町内会、上福岡二丁目町内会、上福岡三丁目町内会、上福岡五・六丁目町内会、北野町内会、大原自治会、西地区町内会、福岡中央一丁目町内会、中央二丁目町内会、富士見台町内会、南台一丁目町内会、南台2丁目自治会、丸山自治会、武蔵野町内会、霞ヶ丘自治会、上野台自治会、川崎自治会、滝自治会、中福岡自治会、下福岡自治会、駒林自治会、駒林西自治会、福岡新田自治会、元福岡自治会、清見自治会、埴自治会、上野台二・三丁目自治会、オハナふじみ野上野台自治会



環境部会研修会

12月1日、ふじみ野市自治組織連合会環境部会による視察研修会が実施されました。茨城県内の先進的な2つの工場を訪問し、環境問題への理解を深めました。

午前中に訪れたエフピコ関東リサイクル工場では、使用済み食品トレーを新しいトレーに生まれ変わらせる「トレーtoトレー」の現場を見学しました。工場に入ってまず圧倒されたのは、全国から回収された膨大な量のトレーの山です。そして手作業も交えた厳密な選別ラインを目の当たりにし、出す側のマナーがいかにリサイクルの質、そして現場の方々の負担を左右するかを痛感させられました。ここで作られる再生トレー「エコトレー」は、新しい原料から作るトレーに比べてCO2排出量を約30%も削減できるそうです。

午後のキューピー五霞工場では、マヨネーズ製造の裏側にある徹底した環境対策を学びました。製造過程で生じる大量の卵の殻や膜を肥料などに100%再資源化する取り組みなど、廃棄物を出さない「ゼロエミッション」の姿勢には目を見張るものがありました。

「リサイクルは工場ではなく、家庭のゴミ箱から始まる」。今回の研修で得たこの確かな気づきを胸に、環境部会では今後も地域でのゴミ減量と資源化の啓発に力を入れていきます。

まずは今日から、トレーも1つの資源として大切にすることから始めてみませんか。



ふじみ野市 自治組織連合会研修会 令和7年12月1日

ふじみ野市総合防災訓練



11月9日(日)多くの市民が参加し、地域全体で防災意識を高める一日となりました。訓練では、地震発生を想定した「シェイクアウト(身を守る行動)」を皮切りに、避難所の設営や消火訓練、応急手当訓練、救命講習、市として備えている災害対応備品の紹介などが行われました。また日常の食品を多めに買い置きし、消費しながら備えるローリングストックが、無理なく続けられる備蓄術として紹介されました。

いつ起こるかわからない災害に対し、最大の防御となるのは「日頃の備え」と「地域のつながり」です。これを機会に、ぜひ各ご家庭でも食材のローリングストックや防災グッズの拡充、避難経路の再点検などお願いいたします。

